

BIDOOR襖引手 について (全製品共通)

■用途について

◎BIDOOR 襖引手は一般住宅室内用です。

■色について

◎写真と実物はロットや素材によって、色や柄が多少異なる場合があります。(特に木製品は「特記事項③ 木製引手、取手について」もご覧ください)

■図面寸法表記について

◎参考標準寸法になります。製品によって多少の誤差が発生することもありますので、実際の寸法は必ず現物の採寸にてお願い致します。
◎特に明記していない限り、寸法の単位は全てミリメートル(mm)です。

■ご注意

◎使用済み製品の返金は傷・凹みといった理由の場合、基本、お受け致しかねますので、製品状態の確認は取り付け前に必ず行って下さい。
◎取り付け穴加工は必ず製品実物の実寸をご確認の上、行って下さい。
◎接着剤止め式の場合、必ず材質に適した接着剤を使用して下さい。
◎釘やビスの頭に塗装がかかっている場合には取り付け時に頭部表面が破損しないよう、柔らかい布類などで衝撃を緩和して下さい。
◎表面破損防止の為、施工時・ご使用時には以下のような事項にご注意下さい。(トラブルを未然に防ぐ為にも、これらの説明は実際にお使いになるお客さまにも行って下さい。)

- ・テープなど粘着性のあるものの貼り付け。
- ・本体への摩擦、衝撃。
- ・化学物質の付着(室内空気中も含む)。
- ・水分や塩分(海水など)の付着。
- ・お手入れは以下の方法で行ってください。
 - 柔らかい布での空拭き。
 - 真水、又は100倍に薄めた中性洗剤での洗浄。(木製品は除く)

《参考》下記は腐食原因として特に多い事例です。
 ・手に残っていた消毒液や塗り薬の成分が引手に付着。
 ・お手入れの際に酸性やアルカリ性の洗剤を使用。

特記事項① 金属製引手について

◎製品取り付けの際には、裏面の金属エッジ(製造過程上の加工のかえりなど)でケガなどをしないよう、ご注意ください。
 ◎焼付塗装製品(パールホワイト、コートブラックなど)は通常使用において十分、使用実績はございますが、生地製品(HL、ヘアラインシルバー仕上げなど)に比べれば耐久性は塗装強度は落ちると考えられます。使用頻度の高い場所にご使用になる場合や耐性を最重視される場合には、生地製品をお選び下さい。
 ◎すずらんなど鉄製の罎(ツバ/座)の引手は取り付け前に引手穴周辺をよく乾燥させて下さい。水分が残っていると罎から襖紙にサビが付着する場合があります。

特記事項② 樹脂製引手について

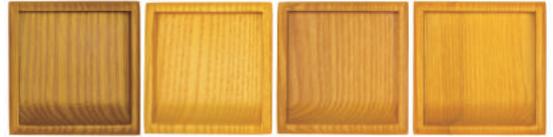
◎白色系ABS樹脂(クリーム又は白系。木目塗装製品を含む)には光を通す性質があります。部屋同士を仕切る襖に2個両面貼り合わせて取り付ける場合には下記のような対処をお願いします。
 ・遮光シート(※)を引手と引手の間に挟み、光を遮断する。(※箱単位でのご購入時には商品に付属)
 ・製品裏面にマジックなどを塗り、光を通さないようにする。
 ◎木目塗装製品(モクレン・スプルース・シオジなど)は製造工程の都合上、木目柄が1つ1つ異なります。取り付け前にご確認ください。また、下部に小さな気泡(塗装がのらない箇所)ができています。この場合、気泡箇所が陰になるようにして(通常は上側)にして取り付けを行うと、その部分は、ほぼ目立たなくなります。



特記事項③ 木製引手、取手について

■色味や木目柄について

近年、天然木製品のバラ販売における「色・柄」合わせのご注文が多くなっています。色や柄が合っているかどうかは、見る人の主観によるところが多く、具体的な基準を定めることができません。本来、天然木製品は色の濃淡や木目柄に個体差が発生し、たとえ同ロットであっても合わせることは困難です。製品単体では使用上問題なくとも、比較すると明確に違うことがあります。



同じ木材から製作した同品番・同サイズの色違いの事例

さらに、同品番でもサイズ違いで製造量が異なる場合や、同じ材質の別商品の場合、ロットや生産時期による色・柄の違い問題が付け加えられることとなります。

従いまして、**天然木製品の色・柄合わせについてご要望にお応えすることが出来ないことがあります。**箱でまとめて買っていただいたとしても同様ですが、特にバラでのご注文時には以下の①②にご留意ください。

- ① **バラ注文で、同品番+サイズ違いの色・柄合わせが特に困難**
(例) PW-08 (モミジ丸) 大 と 中
- ② **バラ注文で、同材質+別品番の色・柄合わせが特に困難**
(例) PW-08 (モミジ丸) 大 と MW-108 (開用モミジ丸) 大

天然木製品の色や柄の差異が気になる方は、他材質の選択をご検討いただきますよう、お願い申し上げます。

◎白木生地製品は、まれに木材に含まれる樹脂が薄い小さな黄色い斑点として製品表面に現れることがあります。予めご了承ください。

■図面寸法表記について

◎あくまで参考標準寸法であり、特に天然木を使用している木製の場合はその誤差が大きくなる事があります。実際の寸法は必ず現物の採寸にてお願い致します。

■施工時、保管時の注意

◎水分は変形の要因となります。以下のような点をお守り下さい。
 ・取り付け前に取り付け部材(襖・建具など)の水分は十分に除去して下さい。また、取り付け後は室内を十分、換気して下さい。
 ・高温多湿な場所での保管は避けて下さい。
 ・お手入れは必ず柔らかい布類での空拭きで行って下さい。
 ・接着剤は以下の方法で取り付けして下さい。

- 丸型引手は側面部周囲に、角型引手は側面部、上下左右にまんべんなく塗る。(点付けだと、反りなどの要因になります)



※接着剤はできるだけ水分の少ないものをご使用下さい。
(弊社推奨接着剤はAO-207 ウルトラ多用塗S・Uクリアー)

■その他

◎反りの判断は、引手の裏側ではなく表面側にてお願い致します。
 ◎木製塗装製品は金属製品に比べると塗装強度は低くなります。使用頻度の高い場所に取り付ける場合には金属製品をお選び下さい。
 ◎生地の木製品は、独自での塗装が可能ですが、その場合、塗装後の製品、及び製品以外の個所に付随する不具合については弊社は責任を負いかねます、予めご了承ください。

